ブルートゥースヘッドセット 取扱説明書

MM-BTMH6

最初にご確認ください

セット内容

- ●本体 ……… 1個
- ●充電用ACアダプタ … 1個
- ●充電用USBケーブル ・1本
- ●イヤーキャップ(スペア) ・1個
- ●取扱説明書(本書) … 1部
- ●保証書 ……… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社サイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

特長

- ●Bluetooth対応のパソコンやBluetooth USBアダプタ(当社製**MM-BTUD5**など)と組み合わせて使うと、SkypeなどのIP電話や音声チャットが手軽にワイヤレスで楽しめます。
- ●Bluetooth対応の携帯電話と組み合わせて使うと、ハンズフリー通話が楽しめます。
- ●連続使用時間:通話時/約9時間・スタンバイ時/最大約300時間。
- ●長さ調整可能な左右対応のイヤーフックで耳にしっかりフィットします。
- ●充電用にACアダプタだけでなく、USBケーブルも付属しています。

安全にご使用いただくために

- ●自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- ●歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- ●使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なうおそれがあります。
- ●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
- ●内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- ●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- ●濡れた手で本製品を抜差ししないでください。感電の原因になります。
- ●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ●小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

- ●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- ●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- ●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- ●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- ●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- ●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- ●必要以上に長時間の充電はしないでください。
- ●電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300～400回繰り返し充電できます。
- ●電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- ●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。
- ●本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ Bluetoothについて

- ●本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- ●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- ●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

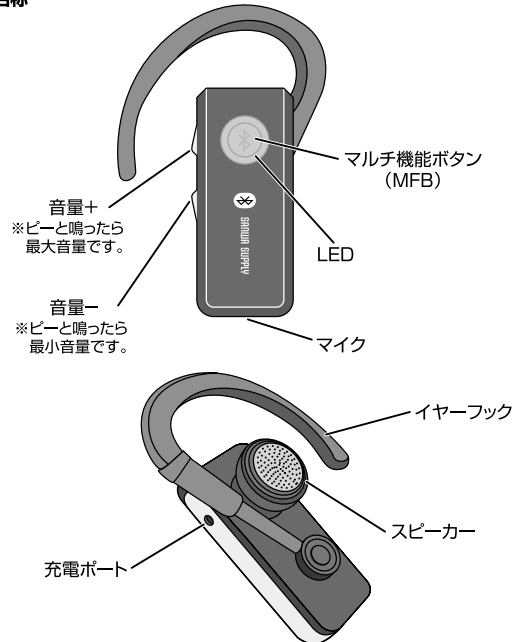
■ 良好な通信を行うために

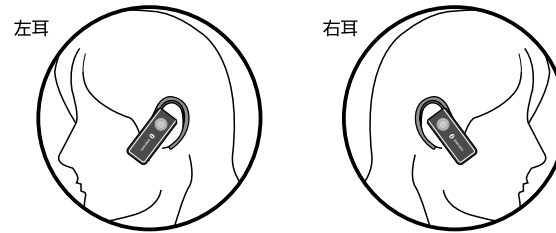
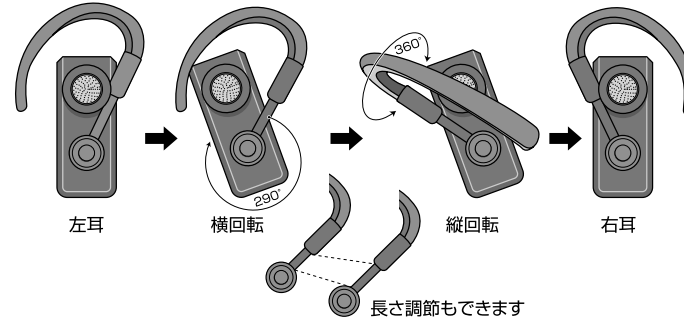
- ●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。
- ●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- ●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になったりする場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- ●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

本製品のパスキー(PINコード)は 0000 です。

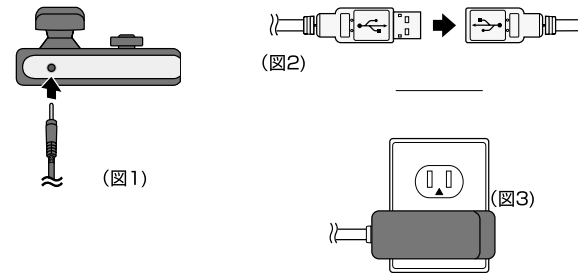
1.お使いになる前に

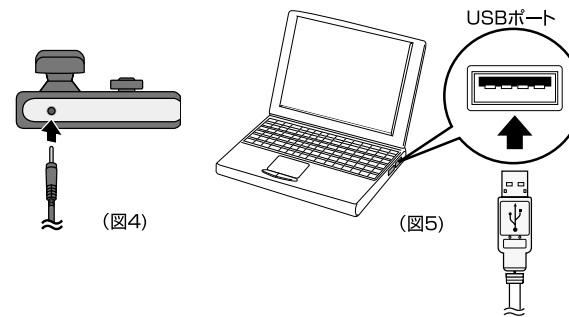
■セット内容

■各部の名称

■装着方法

イヤーフックを耳に掛けるように装着してください。

イヤーフックは左右対応です。装着する向きにフックを回転させてください。

2.充電方法について

はじめてご使用になるときは、約4時間充電する必要があります。ACアダプタまたはパソコンのUSBポートで充電することができます。

■ACアダプタで充電する

1. 充電ケーブルを本体の充電ポートに接続します。(図1)
2. USBケーブル(Aコネクタ)をACアダプタに接続します。(図2)
3. ACアダプタをコンセントに差し込みます。表示LEDが赤く点灯します。(図3)
4. 赤いLEDが消えたら充電完了です。

■パソコンで充電する

1. 充電ケーブルを本体の充電ポートに接続します。(図4)
2. USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンのUSBポートに接続します。
   LEDが赤く点灯します。(図5)
3. 赤いLEDが消えたら充電完了です。

※付属されているケーブル、アダプタ以外のものを使用しないでください。

■充電の時期

LEDが赤く点滅しはじめたら、上記の方法で充電してください。

3.ボタン操作について

■電源について

マルチ機能ボタン(MFB)は押している時間によって機能が変わります。

1. 電源ON(スタンバイモード):
   MFBボタンを約3～4秒長押しするとLEDが青に点滅し、電源が入ります。
2. ペアリングモード:
   電源OFFの状態からMFBボタンを約7秒長押しするとLEDが青/赤交互に点滅します。

※途中、青に点滅しますが、青/赤交互に点滅するまで放さず押したままにしてください。

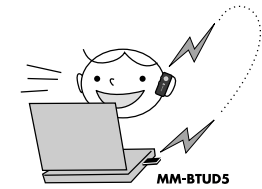
本製品のパスキー(PINコード)は 0000 です。

⚠注意　スタンバイモードからペアリングモードに切り替えることはできません。一度電源を切って、長押しするとペアリングモードに入ります。

3. 電源OFF:
   MFBボタンを約3～4秒長押しすると、LEDが3回赤く点滅し、電源が切れます。

状　態	表示LED	
	青	赤
電源OFF	OFF	OFF
ペアリングモード	点滅	点滅
ペアリング成功	点滅	OFF
スタンバイモード	2秒毎に2回点滅	OFF
パソコンとHSPで接続中	1秒毎に1回点滅	OFF
携帯電話とHFPで接続中	2秒毎に3回点滅	OFF
充電中	状態による	充電完了まで点灯
電池残量少ない	ー	点滅

4-1.ワイヤレスでIP電話や音声チャットを楽しむ!(例1)

Bluetooth USBアダプタ(当社製**MM-BTUD5**)を使ってワイヤレスでIP電話や音声チャットを楽しむための設定方法を説明いたします。

①タスクトレイのBluetoothアイコン を右クリックし、「Bluetooth設定」を選択します。

※Buletooth機器を初めて登録する場合は、(※)に進んでください。

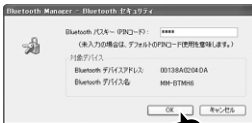
②画面上の「新しい接続」をクリックしてください。

③**MM-BTMH6**のMFBボタンを約7秒間押し、登録する機器を探索可能(ペアリングモード)な状態にします。
(LEDが青/赤交互に点滅)

「次へ」をクリックしてください。

④機器が検出されたら、「次へ」をクリックしてください。

裏面へつづきます ▶▶▶

⑤パスキーを入力し、「OK」をクリックします。
※**MM-BTMH6**は 0000 を入力してください。

⑥**MM-BTMH6**から音が聞こえたら、MFBボタンを押します。

⑦「次へ」をクリックしてください。

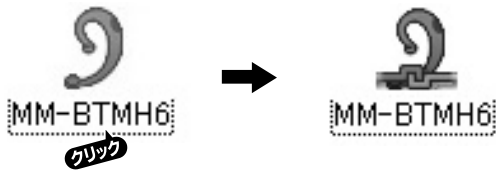
⑧「完了」をクリックし、登録終了です。

※②～⑧の登録作業は初回のみ必要です。

⑨設定画面にヘッドセットが登録されました。

⑩ワイヤレスで音声チャットやIP電話を楽しむには、アイコンをダブルクリックしてください。
詳しくは「**4-2.接続するには**」を参照してください。

4-2.接続するには

使用する機器のアイコンをダブルクリックし、下図のようになれば使用可能です。

※機器により同時使用できない場合は、干渉する機器を「切断」してから目的の機器を接続してください。詳しくは、「4-3.切断するには」を参照してください。
※IP電話を楽しむ場合は、HSP(ヘッドセットプロファイル)で接続する必要があります。
※HSP(ヘッドセットプロファイル)で接続中に、MFBボタンを押さないでください。接続が切断されます。
アプリケーションが起動中の場合は、一度アプリケーションを終了してから、再接続してください。
※名前やアイコンを変更するには、アイコンを右クリックして各項目を選んでください。

⚠注意 使用後は必ず電源をOFFにしてください。または、接続を切断してください。
通話をしていない場合でも、接続中であれば同様に電力を消費します。

4-3.切断するには

アイコンを右クリックし、「切断」を選択してください。

または、MFBボタンを1回押してください。

4-4.電源を切った後、再び使用するには

電源を入れて、MFBボタンを1回押してください。接続を切断した場合も同様です。
それでも使用できない場合は、「**4-2.接続するには**」を参照にして、接続してください。

5.Bluetooth機能搭載の携帯電話でハンズフリー通話を楽しむ!

①ヘッドセットのMFBボタンを約7秒間押し、ペアリングモード(青/赤のLEDが交互に点滅)にします。

②ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照のうえペアリング作業を行い、登録/接続を完了してください。
※「ハンズフリー」で接続してください。

③携帯電話に着信があると、ヘッドセットから呼出音が鳴ります。

	電話	ヘッドセット	ボタン
電話に出る	着信時	着信時	MFBボタンを押す
電話をかける	ON	ON	電話でダイヤルボタンを押す ▶ 通話中、携帯電話かヘッドセットで通話をヘッドセットに切り替える ※機種により自動的に切り替わるものもあります。
通話切替え (電話→ヘッドセット)	通話中	ON	音量+ボタンを長押し(5秒)し、ビープ音が聞こえたらはなす ▶ 途中3秒くらいで「ピッ」と音がしますが「ピッ、ピー」と音がするまで長押ししてください ※切替えには数秒かかることがあります
通話切替え (ヘッドセット→電話)	通話中	通話中	音量+ボタンを長押し(5秒)し、ビープ音が聞こえたらはなす ▶ 途中3秒くらいで「ピッ」と音がしますが「ピッ、ピー」と音がするまで長押ししてください ※切替えには数秒かかることがあります
リダイヤル	ON	ON	MFBボタンを長押し(2～3秒)し、ビープ音が聞こえたらはなす
電話を切る	通話中	通話中	MFBボタンを押す
着信を拒否する	着信時	着信時	MFBボタンを長押し(2～3秒)し、ビープ音が聞こえたらはなす

※機種により、上記の一部の機能を使えない場合もあります。
※携帯電話からの操作については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

(例)NTT DoCoMo P902iの場合

①ヘッドセットのMFBボタンを約7秒間押し、ペアリングモード(青/赤のLEDが交互に点滅)にします。
②P902iの「メニュー」ボタンを一回押します。
③「生活ツール」を選択します。
④「Bluetooth」を選択します。
⑤「接続機器リスト」を選択します。
⑥「サーチ」を選択します。
⑦「**MM-BTMH6**」を選択します。
⑧「YES」を選択します。
⑨P902iの暗証番号(初期設定は「0000」)を入力します。
⑩「確定」を押します。
⑪Bluetoothのパスキー「0000」を入力します。
⑫「確定」を押します。
以上でペアリングは完了(青のLEDがすばやく点滅)です。
⑬「ハンズフリー」を選択し、「接続」を押します。

6. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。
再度電源をONにすると、そのまま使用できます。
使用できない場合は、接続またはペアリングを行ってください。

⚠注意 同時に他の機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

7. よくある質問

Q. ヘッドホンの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)
A. 1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
3「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

Q. ヘッドセットとデバイスの通信距離は?
A. 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?
A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?
A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

Q. 電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?
A. 電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。

Q. ヘッドセットから雑音が聞こえる。
A. 通信範囲を超えると、雑音が入ります。

仕様

適合規格	Bluetooth Ver2.0+EDR 準拠
周波数範囲	2.4GHz～2.4835GHz
伝送方式	FHSS
通信距離	約10m(環境によって異なります)※
送信出力	Class2
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー 充電時間:約2時間 連続使用時間:通話時/約9時間、スタンバイ時/最大約300時間※
サイズ・質量	W48×D11×H21mm・13.4g
対応プロファイル	HSP(ヘッドセット)、HFP(ハンズフリー)
対応機種	Bluetooth対応のパソコン(※1)・携帯電話(※2) ※1 HSP(ヘッドセットプロファイル)またはHFP(ハンズフリープロファイル)に対応していること。 ※1 パソコンがBluetoothに対応していない場合、Bluetooth USBアダプタ(当社製**MM-BTUD5**など)をお使いください。 ※2 動作確認済Bluetooth対応携帯電話(2007年5月現在) [NTT DoCoMo] P903iTV、P903i、P902iS、P902i [SoftBank] 911T、911SH、910SH、905SH、812SH、810SH、705SH、707SC [au] W52T、W44T 最新情報はサンワサプライホームページをご覧ください。

※実際の通信距離や使用時間は使用環境などによって異なります。
※使用後は必ず電源をOFFにしてください。または、接続を切断してください。
通話をしていない場合でも、接続中であれば同様に電力を消費します。
※スタンバイとは、電源がONの状態で、他の機器と接続されていない状態のことです。

保証規定

1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
㈰保証書をご提示いただけない場合。
㈪所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
㈫故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
㈬お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
㈭天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
5)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
6)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
7)保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社 2007.06

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
金沢 ☎076-222-8384

07/06/KYDa